

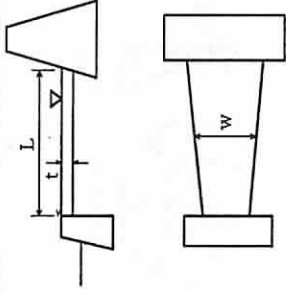
単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測定項目	規格値
4 治山編	1 治山	5 コンクリートダム工	4 7		コンクリートダム本体工 コンクリート副ダム工	基準高	±30
						天端部 堤幅	±30
						水通しの幅	±50
						堤長	-100
						各部寸法	±50
					法 勾 配	±0.2分	
4 治山編	1 治山	5 コンクリートダム工	8		コンクリート側壁工 ブロック積側壁工 石積側壁工	基準高	±30
						幅	-30
						長さ	-100
						高さ	±50
							法勾配

測定基準	測定箇所	摘要
図面の表示箇所で測定。		
1. 図面の寸法表示箇所を測定。 2. 上記以外の測定箇所の標準は、天端部・天端高で各測点及びジョイント毎に測定。 3. 長さは、天端中心線の水平延長、又は、測点に直角な水平延長を測定。		

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
4 治山編	1 治山	5 コンクリートダム工	9	1	間詰工 (コンクリート)		
4 治山編	1 治山	5 コンクリートダム工	9	2	間詰工 (コンクリートプロック)		
4 治山編	1 治山	5 コンクリートダム工	10	水叩工	基準高 ∇	± 30	
					幅 w	-100	
					厚さ t	-30	
					延長 L	-100	

測定基準	測定箇所	摘要
治1-5-4コンクリートダム本体工に準ずる。		
土木工事共通編2-5-3コンクリートプロック工、2-5-4石積(張)工に準ずる。		
基準高、幅、延長は図面に表示してある箇所で測定。 厚さは目地及びその中間点で測定。		

単位：mm

編	章	節	枝番	工 種	測定項目	規格値
4 治山編	1 治山	6 鋼製ダム工	5	鋼製ダム本土工 (不透過型)	堤 高 ▽	±50
					堤 長 さ ℓ	±100
					堤 幅 w_1, w_3	±50
					下流側倒れ Δ	±0.02H
					袖 高 ▽	±50
					袖 幅 w_2	±50
					下流側倒れ Δ	±0.02H
4 治山編	1 治山	6 鋼製ダム工	7	スリットタイプ	堤長L (m) 格	±50
					堤長ℓ (m) 格・B・L	±(10+ℓ/10)
					堤幅W (m) 格	±30
					堤幅w (m) 格・B・L	±(10+w/10)
					堤幅w (m) A	±5
					高さH (m) 格・B・L	±(10+H/10)
					高さH (m) A	±5

測定基準	測定箇所	摘要
<p>1. 図面の表示箇所で測定する。</p> <p>2. ダブルウォール構造の場合は、堤高、幅、袖高は+の規格値は適用しない。</p>		
<p>(備考)</p> <p>格：格子型鋼製ダム A型 B型 L型</p> <p>A：鋼製スリットダム A型 B型</p> <p>B：鋼製スリットダム</p> <p>L：鋼製スリットダム</p>		

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工	種	測定項目	規格値
4	1 治山	6 鋼製ダム工	6		バットレスタイプ			
4	1 治山	6 鋼製ダム工	8		枠工タイプ			

測定基準	測定箇所	摘要
治山編 1-6-7 スリットタイプに準ずる。		
治山編 1-6-7 スリットタイプに準ずる。		

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工	種	測定項目	規格値
4	1	6	9		鋼製側壁工		基準高 ∇	± 50
							長さ L	± 100
							幅 w_1, w_2	± 50
							下流側倒れ Δ	$\pm 0.02H$
	高さ h		$h < 3m$	-50				
							$h \geq 3m$	-100
4	1	6	10		側壁工			
4	1	6	11		間詰工			
4	1	6	12		水叩工			

測定基準	測定箇所	摘要
1. 図面に表示してある箇所で測定。 2. ダブルウォール構造の場合は、堤高、幅、袖高は+の規格値は適用しない。		
治山編 1-6-1.0 側壁工の規定による。		
治山編 1-6-1.1 間詰工の規定による。		
治山編 1-6-1.2 水叩工の規定による。		

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
4	1	7	4	1	床固工 (コンクリート床固工) (コンクリート帯工) (コンクリート垂直工)	基準高	±30
						天端部堤幅 w_1, w_3, w_2	-30
						水通しの幅 ℓ_1, ℓ_2	±50
						堤長 L_1, L_2	-100
						各部寸法 ϕ	±50
						法勾配	±0.2分
4	1	7	4	2	コンクリート側壁工 ブロック積側壁工 石積側壁工		

測定基準	測定箇所	摘要
図面の表示箇所にて測定。		
治山編 1-5-8 側壁工に準ずる。		

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	
4	1	治山	5	1	護岸工 (コンクリート護岸工)	基準高 ∇	± 50	
						厚さ t	-20	
						裏込厚さ	-50	
						幅 w_1, w_2	-30	
						高さ h	$h < 3\text{m}$	-50
							$h \geq 3\text{m}$	-100
						延長 L	-200	

測定基準	測定箇所	摘要
<p>施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1箇所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2箇所。 1 施工箇所毎</p>		

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
4	1 治山	7 流路工・護岸工	5	2	護岸工 (ブロック積護岸工) (石積護岸工)		
4	1 治山	7 流路工・護岸工	5	3	護岸工 (鋼製護岸工)		
4	1 治山	7 流路工・護岸工	6		コンクリート垂直壁工		
4	1 治山	7 流路工・護岸工	7		水叩工		

測定基準	測定箇所	摘要
土木工事共通編 2-5-3 コンクリート積(張)工、2-5-4 石積(張)工に準ずる。		
治山編 1-6-9 鋼製側壁工に準ずる。		
治山編 1-7-4 床固工に準ずる。		
治山編 1-5-10 水叩工に準ずる。		

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工	種	測定項目	規格値
4	1	治山	4	7	水叩工 (三面張張床・流路工 床)	流路工・護岸工		
4	1	治山	4	8	魚道工	魚道工	基準高 ∇	± 30
							幅 w	-30
							高さ h_1, h_2	-30
							厚さ t_1, t_2	-20
					延長 L	-200		
4	1	治山	4	9	植生工	流路工・護岸工		

測定基準	測定箇所	摘要
治山編 1-5-10 水叩工に準ずる。		
施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1 箇所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。 なお、製品使用の場合は、製品寸法については規格証明書等による。	<p>The diagram shows a cross-section of a fishway structure. It consists of two vertical walls of thickness t_1 and t_2 separated by a gap of width w. The total height of the structure is h_1, and the height of the gap between the walls is h_2.</p>	
土木工事共通編 2-14-2 植生工及び治山編 1-11 筋工、1-12 伏工に準ずる。		

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	
4	1 治山	4 治山編			平面管理	I P 方位	方位角又は広角±1°	
						I P 間距離 D	±1% 最大 100	
4	1 治山	4 治山編			縦断管理	基準高	±50	
						渓床幅 W	-100	
4	1 治山	4 治山編			横断管理	切取法長	∅ < 3 m	-50
							∅ ≥ 3 m	-100
						切取	∅ < 5 m	-100
							∅ ≥ 5 m	法長の-2%
法勾配						±0.5分		

測定基準	測定箇所	摘要
全 I P を測定する。		
全 No を測定する。		
全 No を測定する		

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工	種	測定項目	規格値
4	1 治山	8 土留工	3		コンクリート土留工			
4	1 治山	8 土留工	4		ブロック積土留工 石積土留工			
4	1 治山	8 土留工	5		鋼製土留工			
4	1 治山	8 土留工	6		丸太積土留工		延長	-100
4	1 治山	9 水路工・暗渠工	2		コンクリート及びコンクリート管等水路工			
4	1 治山	9 水路工・暗渠工	3		縄張及び空張水路工		延長	-100
							総延長	-0

測定基準	測定箇所	摘要
土木事共通編 2-15-1 場所打擁壁工に準ずる。		
土木事共通編 2-5-3 コンクリート積(張)工、2-5-4 石積(張)工に準ずる。		
治山編 1-3 工場製作工、1-6 鋼製ダム工に準ずる。		
図面に表示してある箇所で測定		
治山編 1-7-8 魚道工に準ずる。		

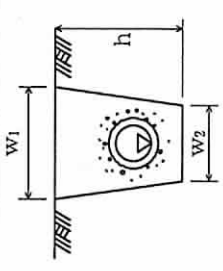
単位：mm

編	章	節	条	枝番	工	種	測定項目	規格値
4	1 治山	9 水路工・暗渠工	4		編柵水路工		延長	-100
							総延長	-0
4	1 治山	9 水路工・暗渠工	5		掘削水路工		延長	-100
							総延長	-0
4	1 治山	9 水路工・暗渠工	6		張芝水路工		延長	-100
							総延長	-0
4	2 治山	9 水路工・暗渠工	7		蛇籠水路工		延長	-100
							総延長	-0
4	1 治山	9 水路工・暗渠工	8		植生土のう水路工		延長	-100
							総延長	-0

測定基準	測定箇所	摘要
展開図の全延長を測定し、総延長を集計する。		
展開図の全延長を測定し、総延長を集計する。		
展開図の全延長を測定し、総延長を集計する。		
展開図の全延長を測定し、総延長を集計する。		
展開図の全延長を測定し、総延長を集計する。		

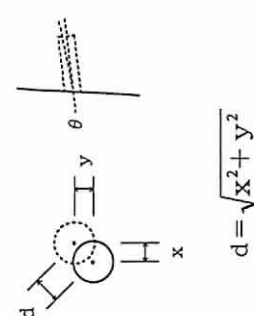
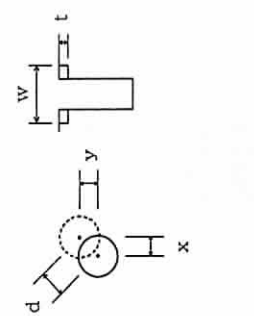
単位：mm

編	章	節	条	枝番	工	種	測定項目	規格値									
4	1	治山	4	9	鋼製水路工		延長	-100									
							総延長	-0									
4	1	治山	10	11	礫暗渠工 集水管暗渠工		基準高 ∇	±30									
							幅 w_1, w_2	-50									
							深さ h	-30									
							延長 L	-200									
4	1	治山	1		切取工		総延長	-0									
							法長	$L < 5m$	-200								
								$L \geq 5m$	法長の-4%								
							法勾配	-0.5分									
4	1	治山	2	3	4	5	6	石筋工 植生土のう筋工 全面種子帯筋工 丸太筋工 側溝工	延長	-100							
									総延長	-0							
									長	長	-100						
										面積	-0						
									4	1	治山	2	3	むしろ伏工 植生ネット伏工		長	-100
																面積	-0
4	1	治山	1		航空実播工												

測定基準	測定箇所	摘要
展開図の全延長を測定し、総延長を累計する。		
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1箇所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2箇所。 なお製品使用の場合は、製品寸法は、規格証明書等による。		
施工延長20m につき1箇所 延長20m 以下のものは1施工箇所につき2箇所		
展開図の全延長を測定し、総延長を累計する。 総延長は種別単位とする。		
展開図の全延長を測定し、面積を累計する。 面積管理対象は種別単位とする。 別に定める特記仕様書による。		

単位：mm

編	章	節	条	校番	工 種	測 定 項 目	規 格 値
4	2	4	3		集排水ボーリング工	削孔深さ ℓ	設計値以上
						配置誤差 d	100
						せん孔方向 θ	±2.5度
4	2	4	4		ライナープレート集水井工	基準高 ▽	±50
						偏心量 d	150
						長さ L	-100
						巻立て幅 w	-50
						巻立て厚さ t	-30
4	2	5	2		既設杭工	基準高 ▽	±50
						偏心量 d	D/4以内 かつ100以内

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
全数	 $d = \sqrt{x^2 + y^2}$	
全数測定。 偏心量は、杭頭と底面の差を測定。	 $d = \sqrt{x^2 + y^2}$	
全数測定。		

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値
4	2	5	3		抑止アンカー工		
	2	5					
	2						
	2						

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
第3編土木工事共通編一般施工既設杭工に準ずる。		

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
5	1	8	5		場所打函渠工	基準高 ∇	± 30
						厚さ $t_1 \sim t_4$	-20
						幅 (内法) w	-30
						高さ h	± 30
						延長 L	-50
							-100
5	1	8	6		プレキャストカルバート工		
5	1	9	3		側溝工、管渠工、場所打水路工		
5	1	9	4				
5	1	9	7				
5	1	9	6		地下排水工		
5	1	9	5		集水粧		
5	1	9					

測定基準	測定箇所	摘要
両端、施工継手及び図面の寸法表示箇所 所で測定。		
土木工事共通編 2-3-2 1 プレキャストカルバート工の規定による。		
土木工事共通編 2-3-2 2 側溝工及び現場打水路工の規定による。		
土木工事共通編 2-3-2 2 暗渠工の規定による。		
土木工事共通編 2-3-2 3 集水粧の規定による。		